広域流通

(岩手コンポスト株式会社)

岩手コンポスト株式会社は、岩手県内外の廃棄物脱水汚泥や食品製造業者の食物残渣にコーヒーかす` 等を混合し、EM(有用微生物群)で好気発酵させた汚泥発酵肥料「コスモグリーン」を製造。今後、 農家が使いやすく、広域に流通できるよう、粉状肥料からペレットタイプ肥料の製造に転換。

■国内資源の種類

- ・岩手県内下水処理 施設からの下水汚泥
- ・岩手県、宮城県内 の食品製造事業者か らの食物残渣等

■肥料の種類・肥料名称

・汚泥発酵肥料 「コスモグリーン」(粉状)

肥料登録番号: 生第80639号

■作物

・水稲

- ・野菜
- ・果樹

■主成分の含有量(%)、特徴等

N	Р	К	Ca	Mg	Mn
3.3	6.8	1.6	9.3	1.1	0.04

2022年10月現在

■取組の経緯・内容・成果(見込み)

取組の経緯

- ・1990年から、岩手県内外からの下水汚泥資源・生ごみ・動植物性残渣等の コンポスト化による有機質肥料へのリサイクル事業に取り組み、汚泥発酵 肥料(コスモグリーン)を製造。主に岩手県内の耕種農家や農業生産法人 等へ販売。
- ・近年、耕種農家の高齢化により、散布に係る労働負担軽減が課題。 取組の内容(見込み)
- ・国内資源を活用した肥料への転換を進めるにあたり、保管・運搬・散布が 容易なフレコン詰めのペレットタイプ肥料の製造・販売。

成果(見込み)

・コスモグリーンの全量ペレットタイプ肥料化により、ブロードキャスタ等 による肥料散布の効率が上がり、作業労力が軽減。フレコンによる広域流 诵が可能。

■主たる取組主体と肥料利用までの流れ

資源供給者

肥料製造・販売者

肥料利用者

岩手県内 下水処理

施設

下水汚泥資源 **岩手コンポスト** 株式会社

粉状肥料を ペレット化 食品残渣

岩手県内外の法人、 農家:9割

ホームセンター等:1割 (目標)

■今後の課題・取組

- ・中長期的に有機質肥料の広域需要増想定による供給体制強化。
- ・新たな需要を見込んだ多様な有機質肥料の製品化。
- ・国内の多様な未利用資源を生かした環境負荷低減農業の確立や 産地づくりへの貢献。
- ・有機土づくり等の環境負荷低減実践アドバイザーの人材育成。







主な製品(コスモグリーン、スーパーゆうき)とペレットタイプ肥料

岩手県内、 宮城県内の 食品製造業者